

## 包括外部監査の結果に係る措置通知について

### 1 措置通知があった包括外部監査

- 平成22年度 「保健福祉部及び教育委員会事務局が実施する事業について」
- 平成30年度 「農林水産業の施策に関する事務の執行及び管理運営について」
- 令和2年度 「学校教育に関する財務事務の執行について」
- 令和3年度 「委託契約に関する事務の執行について」

### 2 いわき市長から措置通知があった日

令和4年8月10日

### 3 措置通知の内容

別紙のとおり

※ 様式1「包括外部監査の結果に係る措置通知書」に記載されている「措置の種別（取扱い方針5(1)ア～ウ）」について

- ア 監査結果に基づき、または結果を参考として改善策を講じたもの。
- イ 指摘等を受けた事項について、遡及しての是正改善はできないものの、その後の事務執行に当たり、指摘等の趣旨に則り是正改善したもの。
- ウ 遡及しての是正改善ができず、かつ、同種の事務執行が発生していない事項であって、担当部局としての改善方策が決定したもの。

## 包括外部監査の結果に係る措置通知書

部局等名 農林水産部 林務課

監査の実施年度 (平成 30 年度)			
	是正または改善を要する事項	措置の種別 (取扱い方針 5 (1)ア～ウ)	イ
○	意見または要望とする事項	措置した内容等	
<p>(46 頁)</p> <p>いわき市における農林水産業の施策に関する状況について</p> <p>(「いわき市森林・林業・木材産業振興プラン」の目標値の設定について)</p> <p>市では「いわき市森林・林業・木材産業振興プラン」について、目標年度である平成 32 年度の目標値を設定しているが、計画期間の各年度の目標値が設定されていない。そのため、毎年度における計画の達成状況の評価が不明確となっている。計画期間の各年度の目標値を設定し、毎年度において、目標値と実績を比較することにより計画の達成状況の評価すべきと考える。</p>	<p>[当該事項が発生した原因]</p> <p>林業においては、スギを植栽してから伐期を迎えるまでに約 50 年を要するため、中・長期的な視点が求められる。このことから、各年度における目標値の設定がなされていなかったと考えられる。</p> <p>[措置した内容及び再発防止策]</p> <p>各年度における目標値の設定及び実績と比較することは、達成状況を把握するうえで重要であると考えます。</p> <p>令和 3 年度に策定し、計画期間が令和 4 年度から令和 7 年度の「いわき市森林・林業・木材産業振興プラン (第 4 期)」においては、目標年度である令和 7 年度の目標値を設定するとともに、各年度の目標値についても可能な限り設定し、毎年度、目標値と実績を比較できるようにした。</p>		

## 包括外部監査の結果に係る措置通知書

部局等名 農林水産部 林務課

監査の実施年度 (平成 30 年度)			
	是正または改善を要する事項	措置の種別 (取扱い方針 5 (1)ア～ウ)	イ
○	意見または要望とする事項	措置した内容等	
<p>(46 頁)</p> <p>いわき市における農林水産業の施策に関する状況について</p> <p>(「いわき市森林・林業・木材産業振興プラン」の進捗状況の管理について)</p> <p>進行管理表において、目標値に対する達成率が明示されていない。達成率が明示されていないので、各指標の評価の状況がわかりにくくなっており、達成率も明示すべきと考える。また、評価を受けた次年度以降でとるべき具体的なアクションが明確にされていないものがあり明確にすべきと考える。さらに、理由の中には「予算の確保が必要」との記載があるが、目標値の設定時において、当該目標の達成にどの程度のコストが必要と見込んでいたのかが不明であり、目標値の設定に際しては、目標値の達成のためにどの程度のコストが見込まれるのかを明確にしたうえで、実現可能な目標値を設定すべきと考える。</p>	<p>[当該事項が発生した原因]</p> <p>これまでは、進行管理表において、達成率ではなく、達成状況に応じて 3 段階 (○：達成可能、△：努力必要、×：達成困難) による評価を実施していたため。</p> <p>[措置した内容及び再発防止策]</p> <p>令和 3 年度に策定し、計画期間が令和 4 年度から令和 7 年度の「いわき市森林・林業・木材産業振興プラン (第 4 期)」においては、目標年度である令和 7 年度の目標値を設定するとともに、各年度の目標値についても可能な限り設定しており、進行管理表により毎年度の目標値と実績を比較した達成率を明示し、林業振興協議会において協議できるようにした。</p>		

## 包括外部監査の結果に係る措置通知書

部局等名 農林水産部 水産課

監査の実施年度 (平成30年度)			
	是正または改善を要する事項	措置の種別 (取扱い方針5(1)ア～ウ)	イ
○	意見または要望とする事項	措置した内容等	
<p>(48 頁)</p> <p>いわき市における農林水産業の施策に関する状況について (今後のいわき市水産業振興プランの策定について)</p> <p>「第二期いわき市水産業振興プラン」においては、施策の柱(重点項目)と基本項目・基本施策(基本方針)の関係が不明瞭であり、また、個別施策は、策定時の水産業を取り囲む状況の全ての課題を取り上げ、網羅的に策定されたため過度に詳細になっており、部門ごとに重複する施策がある。</p> <p>さらに、個別施策の中でどれを重点的に実施するのかピンポイントで明示されていないため、実際行われている事業との対応関係が不明瞭となっている等、改善すべき点が見られる。第二期プランでは、策定時の状況により数値目標は設定されなかったが、今後は数値目標の設定について検討していく必要があるものと考ええる。</p>	<p>[当該事項が発生した原因]</p> <p>第二期市水産業振興プランは、「震災や原子力災害を乗り越え、次世代につながる水産業を目指して」という副題のとおり、東日本大震災と原子力災害が本市水産業界に与えた影響が多大であったため、ハード、ソフト面とも広範な構成となっている。</p> <p>[措置した内容及び再発防止策]</p> <p>令和元年5月に市内の水産関係団体や観光関係団体等で構成する「いわき市水産業振興協議会」を設置し、プラン改定の検討を行い、令和4年2月に「第三期いわき市水産業振興プラン」を策定したところです。</p> <p>第三期プランにおいては、第二期プランと類似・重複する項目の整理を行い、4つの重点戦略とそれぞれの重点戦略に対応する施策を位置づけ、各施策を計画的に実施していくための具体的な数値目標を設定しました。</p>		

## 包括外部監査の結果に係る検討報告書

(現行の事務処理を継続するもの)

部局等名 農林水産部 水産課

監査の実施年度 (平成30年度)	
意見または要望とする事項	検討内容等
<p>(121 頁)</p> <p>各課及び各施設における事務の執行及び管理運営について</p> <p>(預託金を継続することの意義について(漁業振興資金預託金))</p> <p>直近の信漁連の決算書において、現預金は預託金を十分に上回っており、また、融資実績についても預託金を必要とする状況にはないものと推察される。市としては、預託金を拠出することにより資金が固定化していることから、当該制度を継続している意義を検討し、資金の活用状況を把握し、必要性がない場合には、制度の見直しを図る必要がある。</p>	<p>[当該事項が発生した原因]</p> <p>当該預託金は、市内漁業者等が出漁に要する短期的資金等の貸付資金の原資として預託を行っているものであるが、震災の影響により、融資実績が減少していることによる。</p> <p>[現行の事務処理を継続する理由]</p> <p>沿岸漁業は、震災以降、試験操業(小規模な操業と販売により出荷先での評価を調査)が続いていたが、令和3年4月から本格操業へ向けた移行期間となり、今後、利用者が増える可能性があること、また、毎年度、融資実績もあることから、当該預託金は市内漁家経営の安定と水産業の振興に寄与しているものと考えられることから、現制度を継続していくものとする。</p>